

6年 わくわく理科

教科書📖 1.ものが燃えるしくみ
を見て、実験方法を
予習しよう👉

😊ノートに写すか、プリントアウトをしてかきこみましょう。

6年 組 名前

問題 p.10

予想

計画

p.11 実験1 ものの燃え方と空気の動き

- ① 平らにしたねん土に、ろうそくを立てて火をつけ、()をかぶせる。
ふたをして、()を調べる。(ア)
- ② ふたを外して()だけにすきまをつくり、火をつけたときのろうそくの
()と()を調べる。(イ)
- ③ ねん土を切り取って、()だけにすきまをつくったときの、ろうそくの
()と()を②と同じように調べる。(ウ)
- ④ ふたを外して、()と()にすきまをつくったときの、ろうそくの
()と()を、②と同じように調べる。(エ)

注意

- ()しながら、実験する。
- ()に注意する。絶対、熱くなつたびんやふたを直接さわらない!!!

問題 p.13

予想

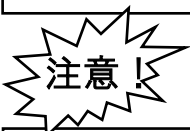
計画

p.13 実験2 気体による燃え方のちがい

①びんの中に、()を入れる。

②酸素を入れたびんの中に、()を入れ、燃え方を調べる。

③()と()も①～②を同じように行う。



1. ポンベの気体を、直接()はいけない。

2. びんがわれないように、()を少しのこしておく。

問題 p.15

予想

計画

p.15 実験3 ものを燃やす前と後の空気のちがい

- ①ものを燃やす前の、びんの中の空気にふくまれる、酸素と二酸化炭素について、
()と()を使って調べる。
- ②びんの中に火をつけたろうそくを入れ、ふたをして()まで待つ。
- ③火の消えたろうそくを、ふたをすこしずらして取り出し、びんの中の空気の成分を①と
同じように()と()を使って調べる。

注意!

1. ()の切り口でけがをしないようにする。
2. ()用検知管は、使用すると熱くなるので、冷めるまで直接さわらない。
3. 逆向きに差し込んではいけない。また、()を吸いこんではいけない。
4. 石灰水は目に入らないように、()をかける。
5. ()ので、手についたらすぐにあらう。